

# 相 | ・天神川 身近な生き物ガイドマップ (魚編)



**相川河口部**



**相川中流部**



**天神川下流部**



**アユ**



**オイカワ**



**メダカ**

## 相川・天神川の概況

相川は、三重県津市郊外の水田地帯に水源を発生し、天神川などの支流を合わせ、伊勢湾に注ぐ、幹川流路長6.6km、流域面積21.8km<sup>2</sup>の二級河川です。流域は三重県の津市から構成され、全流域面積のうち山地が約4%を占めます。

## 河川水辺の国勢調査について

津建設事務所では相川・天神川に生息する生き物を調べる「河川水辺の国勢調査」を実施しています。これまで相川・天神川では4回の魚類調査を実施しており、計50種の魚が確認されました。このなかにはメダカなど近年生息数が減少している貴重な魚が含まれている一方、カダヤシやブルーギル、オクチバスなど問題となっている外来種も確認されています。

川の生き物が豊かであることは、その川が良好な環境であることを意味しています。これからも生き物が住める川の環境をみんなで協力して守っていきましょう。

## 相川・天神川で確認された魚

<p>オイカワ</p>  <p>川の様々な環境に生息する。産卵期（春～夏）雄は赤や青緑色を帯びる。</p>	<p>アユ</p>  <p>春になると稚魚が河川を遡上し、中には成魚が瀬で産卵する。石に生じた付着藻類を食べる。</p>	<p>モツゴ</p>  <p>河川の中流から下流の流れの緩やかな域に生息する。ヒゲは無く、口が細長い。</p>
<p>スミウキゴリ</p>  <p>河川の下流から河口部の流れの緩やかな水域に生息する。水生昆虫などを食べる。</p>	<p>スズキ</p>  <p>河口部に多く、汽水・海水魚であるが、淡水域に侵入することもある。</p>	<p>マハゼ</p>  <p>汽水域や干潟、下流の砂泥底に生息する。体に暗褐色の斑紋がある。</p>
<p>ウナギ <span style="color: red;">重要種</span></p>  <p>産卵場所等の生態は不明な点が多い。黒潮によって岸域まで移動し、河川を遡上する。</p>	<p>メダカ <span style="color: red;">重要種</span></p>  <p>全長は2～4cm程度の大きさであり、流れの緩やかな水域、池などに広く生息する。</p>	<p>カダヤシ <span style="color: blue;">外来種</span></p>  <p>流れの緩やかな水辺に生息する。在来のメダカを攻撃したり、卵を食べるなど問題となっている。</p>

## 目川・天神川の河川環境

### ～相川河口部～

干潮時には干潟が出現し、イゼ類が多く確認されています。また、海に近いことからスズキやボラ、キチヌなどの汽水・海水魚が確認されています。

### ～相川上流部～

堰の湛水域となっており、流れの緩やかな環境が多くみられます。ここではオイカワ、カマツカ、ニゴイ類、メダカなどの淡水魚やウナギやアユ、ゴクラクハゼ、シマヨシノボリなどの回遊魚が確認されています。

また、ウダヤシやオオクチバスなどの外来種が確認されています。

### ～天神川下流部～

比較的流れのある瀬や緩やかな淵が続き、水際に植物が繁茂しています。ここでは、オイカワ、ギンナ、メダカなどの淡水魚やアユ、スミレキゴリなどの回遊魚が確認されています。また、ウダヤシやブルーギル、オオクチバスなどの外来種も確認されています。



# 相川・天神川で確認された魚種一覧（平成26年度調査）

生活型	種名	相川		天神川	重要種		外来種
		河口部	中流部	下流部	環境省	三重県	
汽水・海水魚	マゴチ	●					
	スズキ	●	●	●			
	シマイサキ	●					
	キチヌ	●					
	ボラ	●		●			
	マハゼ	●	●	●			
	ヒメハゼ	●					
	アベハゼ	●					
回遊魚	ニホンウナギ	●	●	●	危IB		
	ウグイ			●			
	アユ		●	●			
	カワアナゴ		●			危II	
	スミウキゴリ		●	●			
	ウキゴリ			●			
	ピリンゴ	●					
	ウロハゼ	●					
	ゴクラクハゼ		●	●			
	シマヨシノボリ		●				
	ヌマチチブ	●					国内
	チチブ	●					
純淡水魚	コイ	●	●	●			
	ギンブナ			●			
	オイカワ		●	●			
	モツゴ			●			
	タモロコ			●			
	カマツカ		●	●			
	コウライニゴイ		●				
	ニゴイ		●	●			
	コウライモロコ		●	●		危II	
	カダヤシ		●	●			特定
	メダカ南日本集団		●		危II	準絶	
	ヒメダカ			●			
	ユゴイ			●			
	ブルーギル			●			特定
オオクチバス	●	●	●			特定	
生活型不明	トウヨシノボリ(型不明)			●			
種数合計：36種		15種	17種	23種	2種	3種	4種

## 【重要種】

・環境省：環境省第4次レッドリスト(2013年) 汽水・淡水魚類

危IB：絶滅危惧IB類、危II：絶滅危惧II類、準絶：準絶滅危惧、情不：情報不足

・三重県：三重県レッドリスト(2014年)

危IB：絶滅危惧IB類、危II：絶滅危惧II類、準絶：準絶滅危惧、情不：情報不足

## 【外来種】

・特 定：「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律(2004年)」指定の「特定外来生物」

・要 注 意：「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律(2004年)」指定の「要注意外来生物」

・国 外：「上記以外の種で、おおよそ明治以降に人為的影響により侵入したと考えられる国外由来の動植物(国外外来種)」

・国 内：「日本産ではあるが、国内において意図的に、あるいは意図せずに本来の分布域外へ運ばれた国内外来生物」



三重県津建設事務所 津庁舎  
 〒514-0003  
 津市桜橋3丁目446-34 4階  
 電話番号：059-223-5200  
 ファックス：059-227-8993  
 e-mail：tkenset@pref.mie.jp